



漫画くっちゃん昔ばなし  
第9章  
「硫黄鉱山のおもかげ」

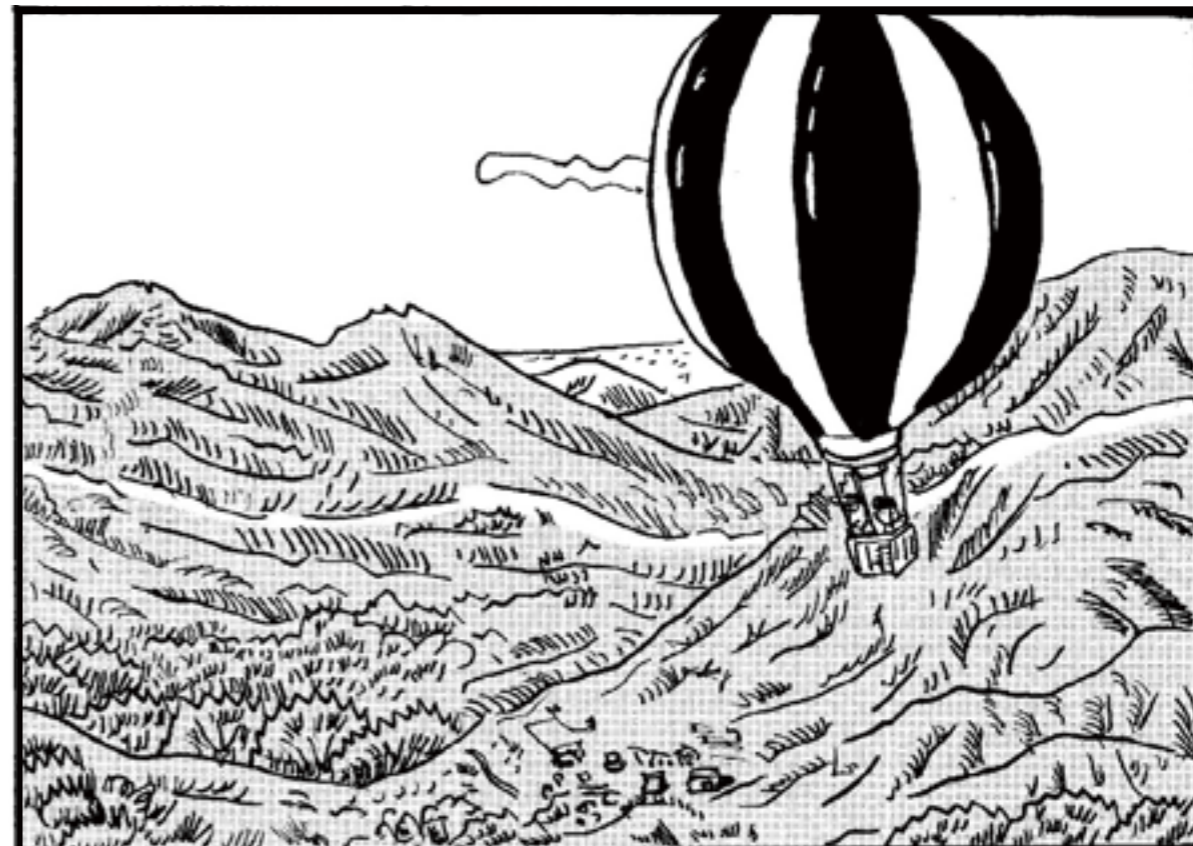
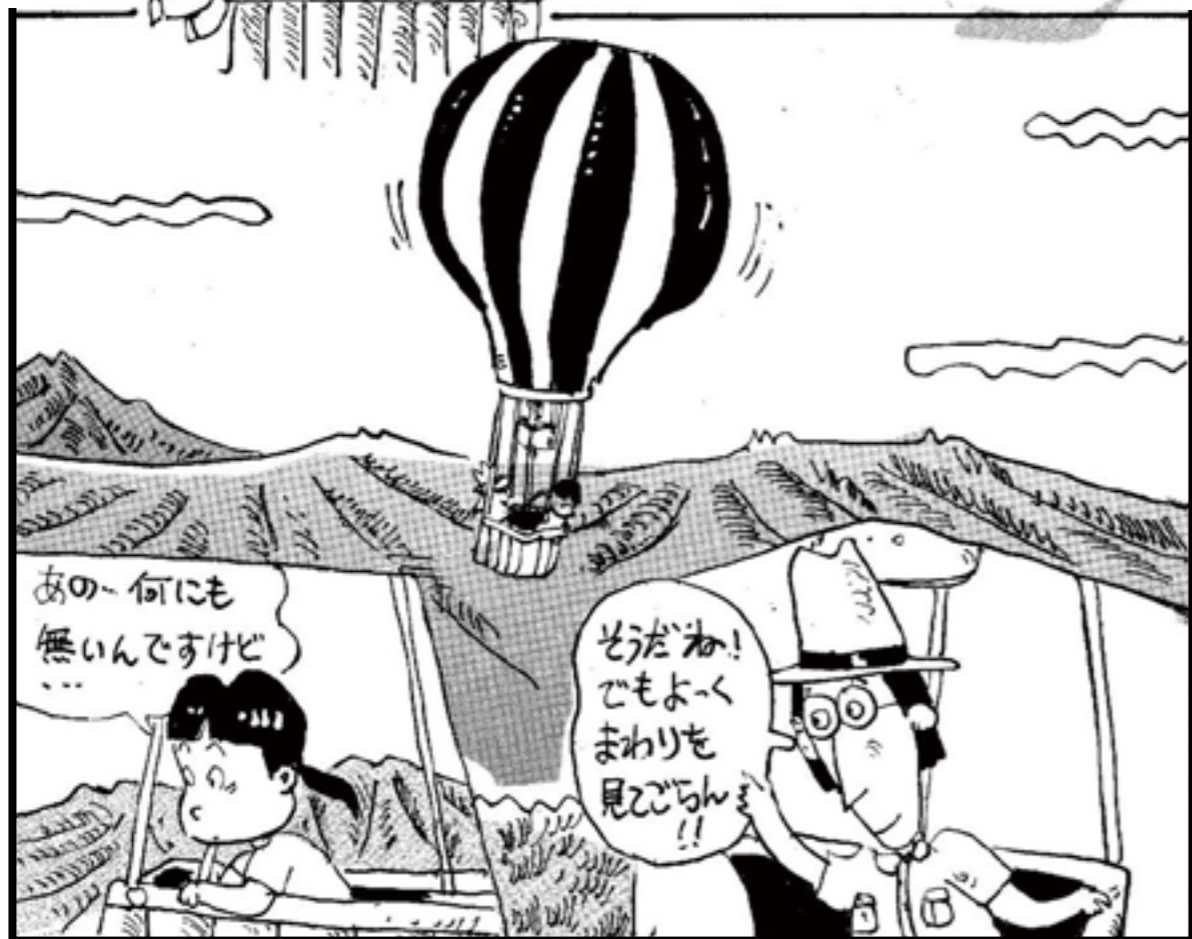
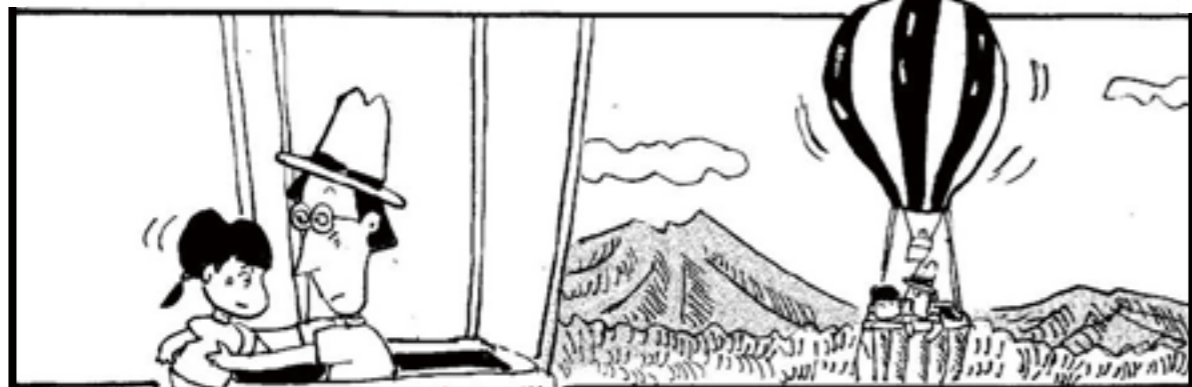
©2023一般社団法人倶知安観光協会

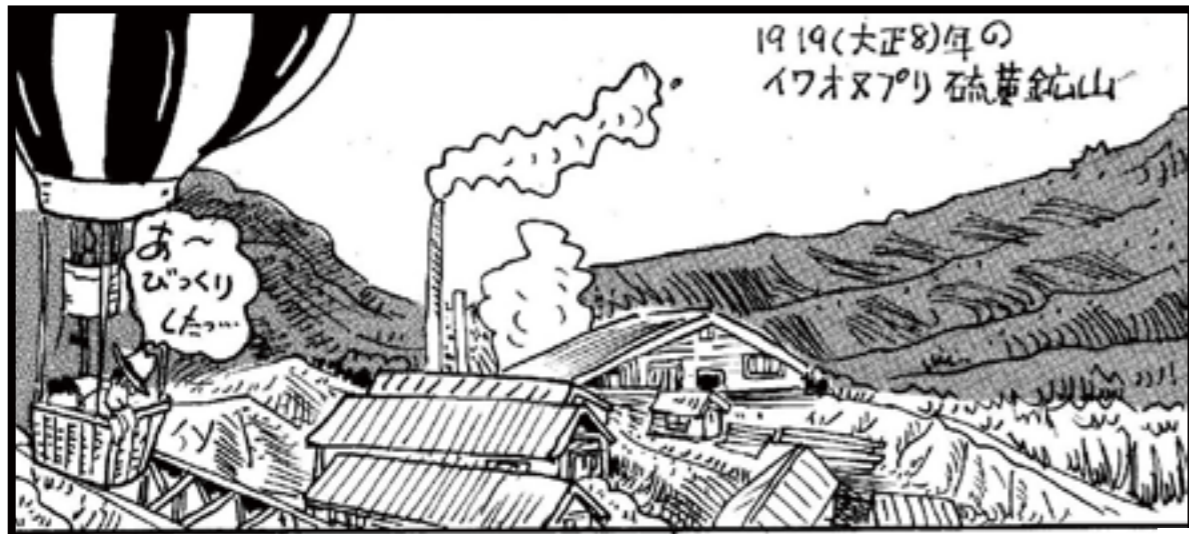
# 漫画くっちゃん昔ばなし

## 第9章

### 硫黄鉱山のおもかげ







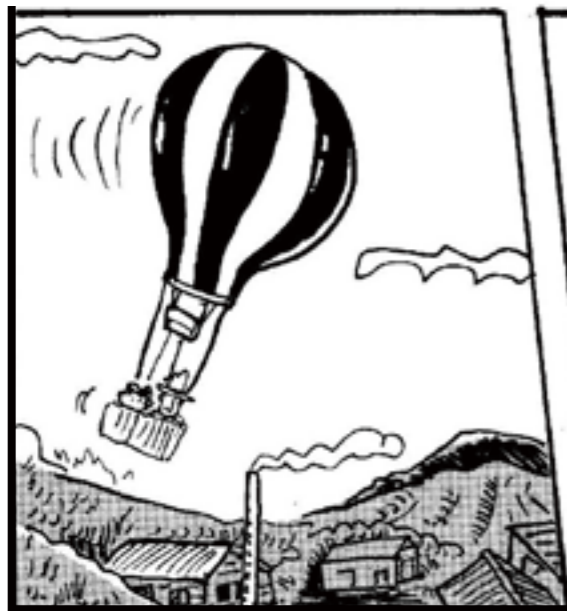
1919(大正8)年の  
イワオヌアリ 硫黄鉱山

あ〜  
びっくら  
した...



こんな所に  
こんな街が  
あったなんて  
信じられない

すごいだろー  
ここは  
硫黄採掘の  
ための鉱山の  
アキなんだ!!



どうしてこんな  
山の中に街が  
あったの?

イワオヌアリで  
鉱山採掘の  
始まりを見て  
みよう!!



実はイワオヌアリでは  
江戸時代中期から  
硫黄の採掘が細々と  
行われていました

岩内に運び出されてい  
た記録があります

本格的に採掘  
されたのは1861  
(万延2)年のこと  
ニシノ漁を中心に  
当時の意を以ていた  
場所請負人の  
佐藤仁左衛門(屋号は  
仙北屋)でした



佐藤仁左衛門

場所請負人(ばしょうけおひ)に  
江戸時代 松前藩を支画した  
蝦夷地(えぞち)で行なわれた  
特殊な植民地経営方法、  
松前藩のかわりに漁業権  
や水産加工を請負った商人  
のこと。1869年に明治政府  
によって廃止された



仁左衛門は約20キロの  
山道を整備して

岩沼炭坑

岩内町

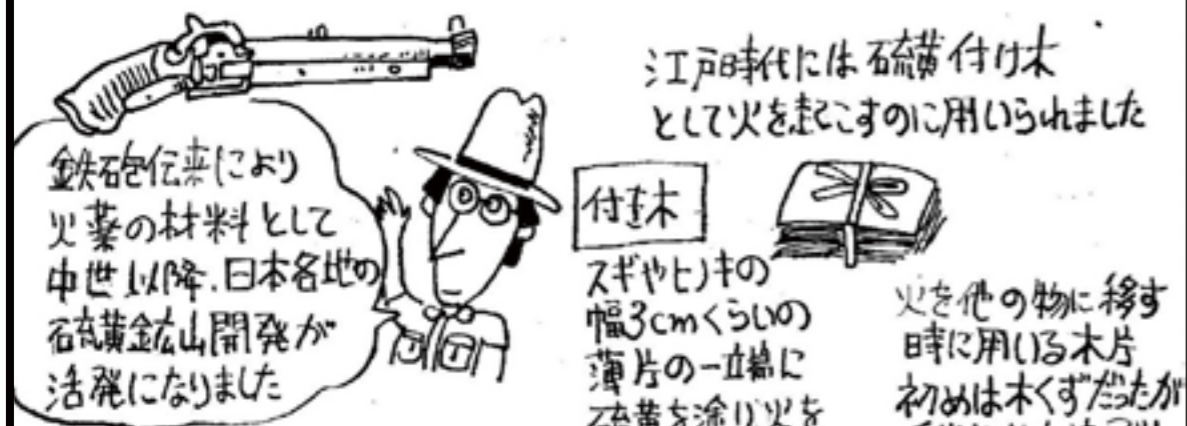
イワオヌアリ

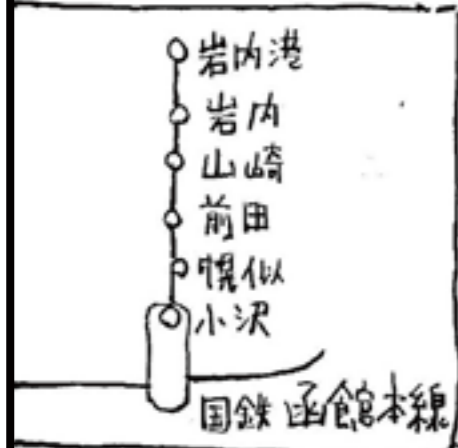
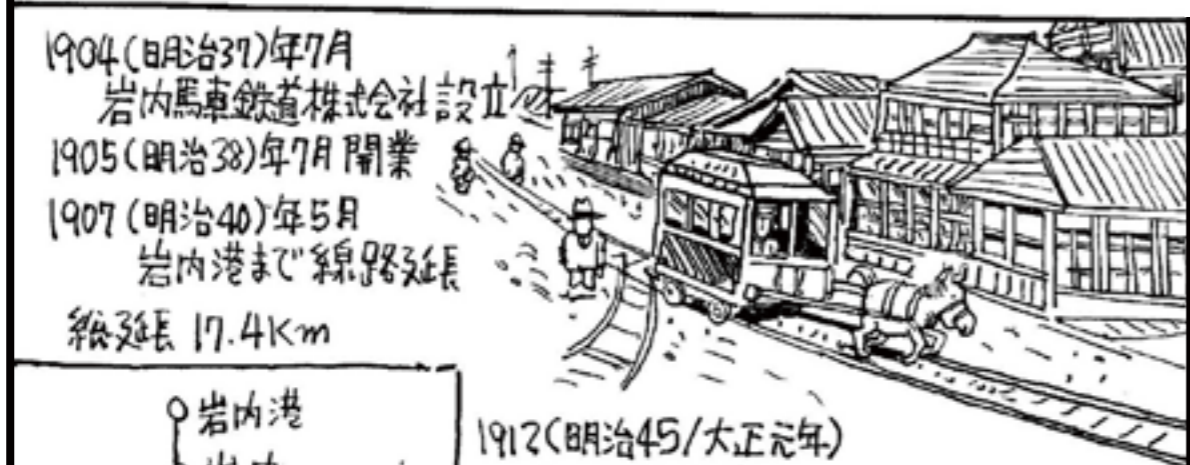
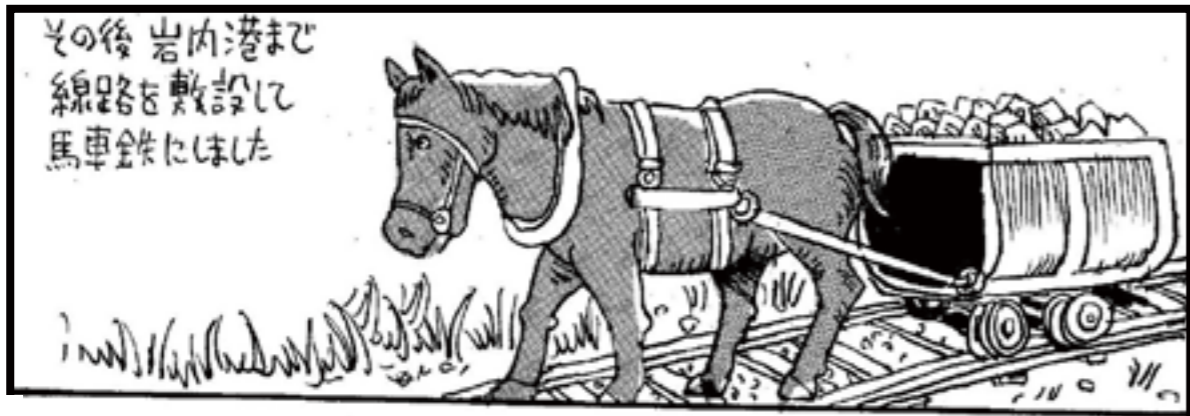
採掘した硫黄を馬車で岩内に  
運びました



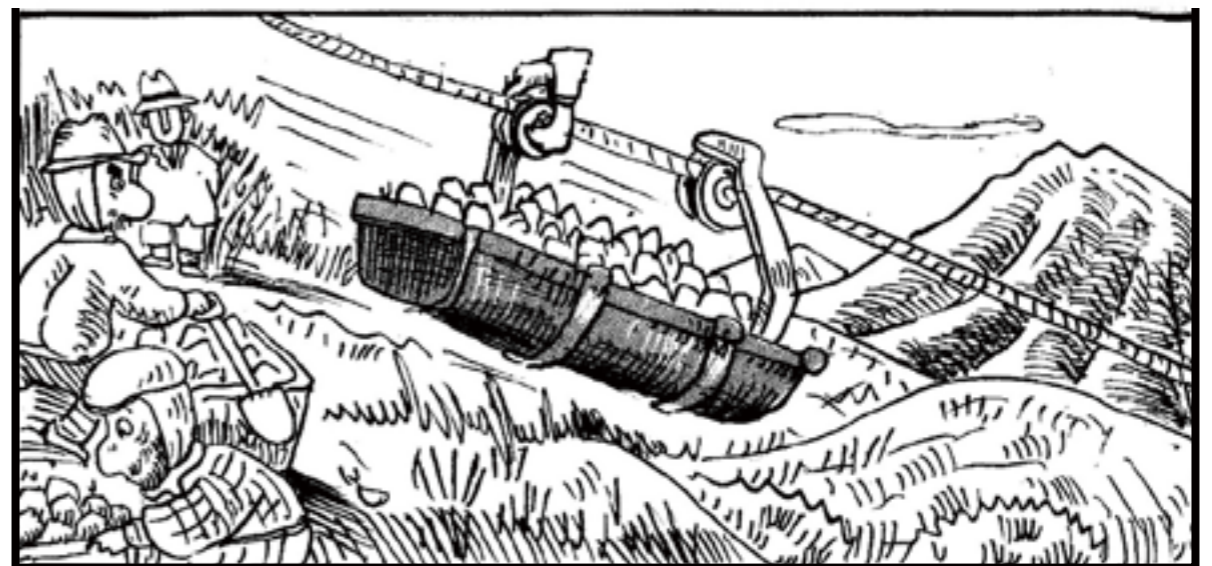
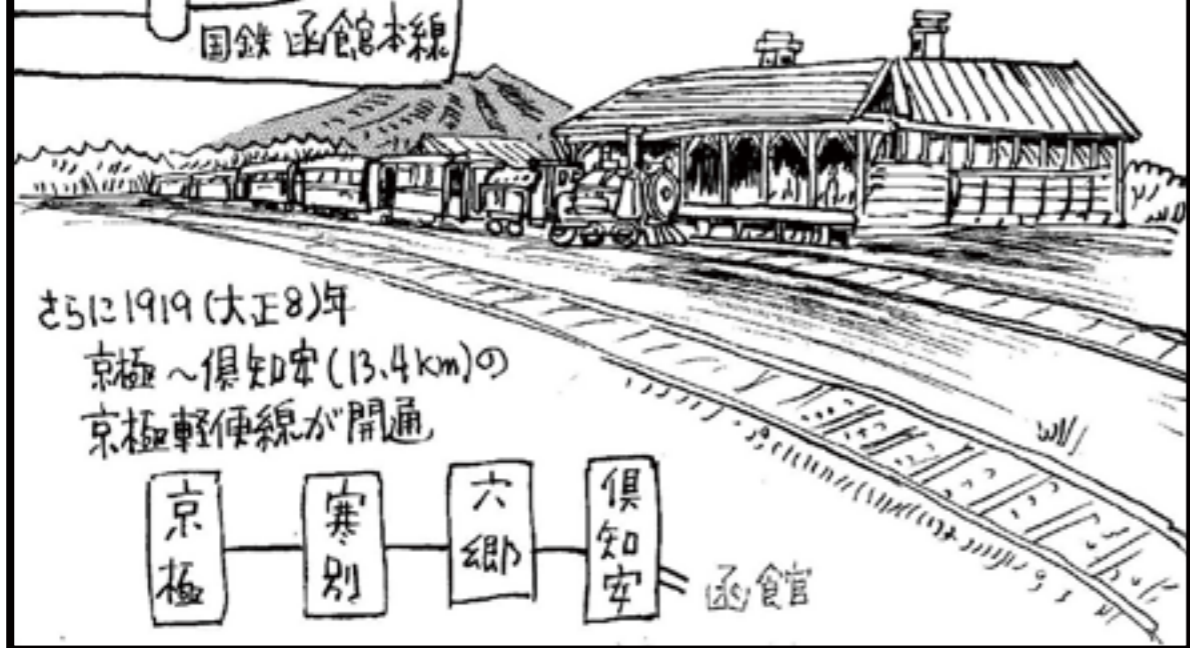
労働力はニシノ漁の  
ために集めた雇い人たち

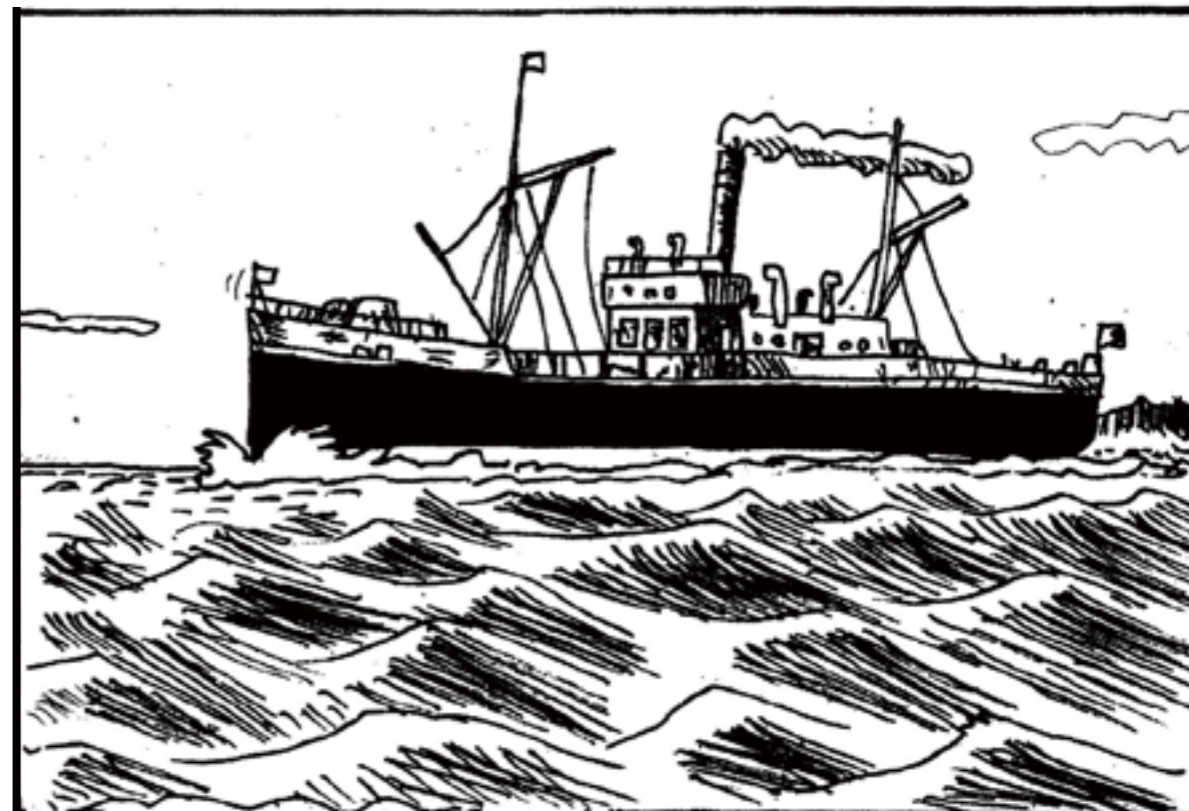
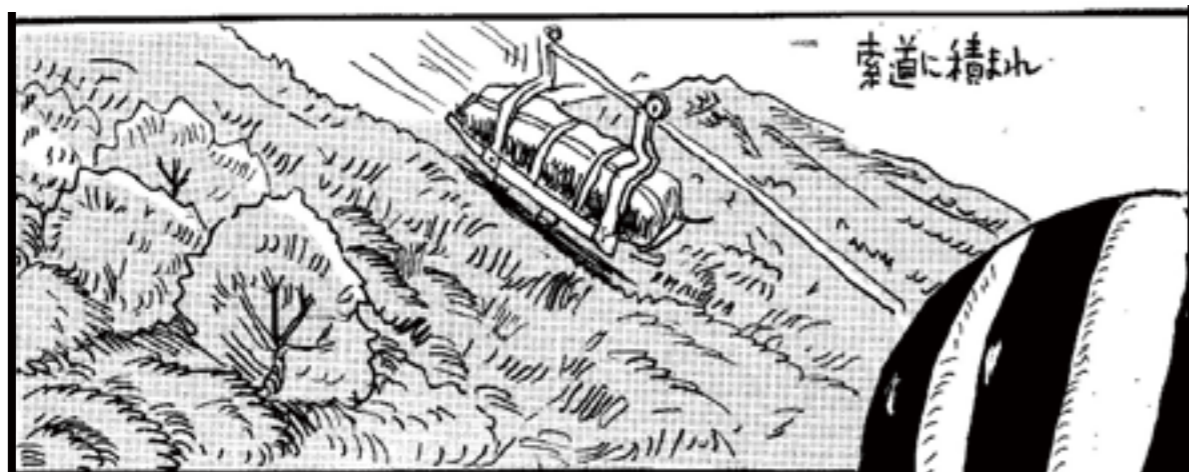
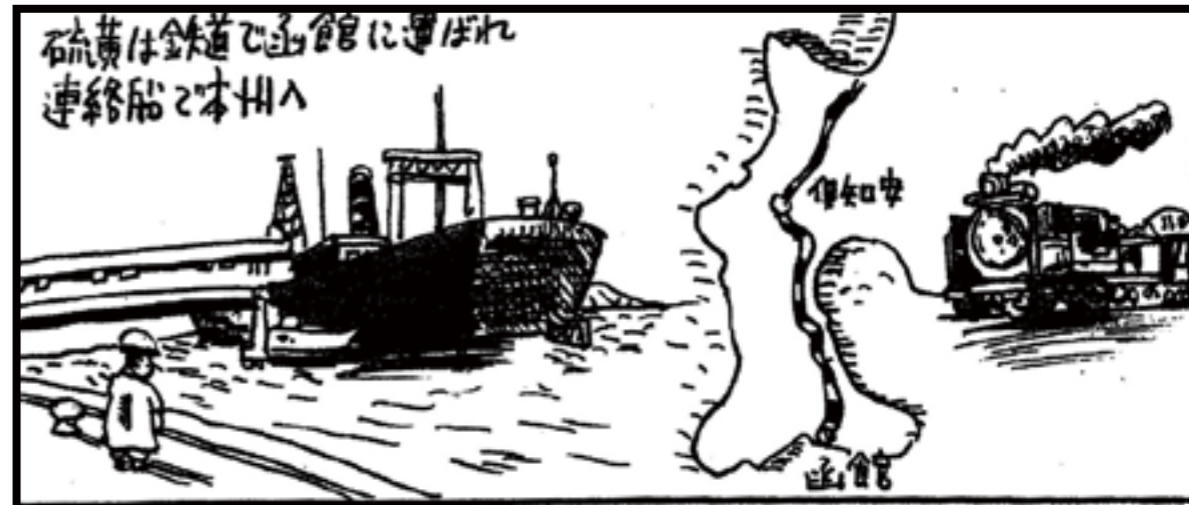
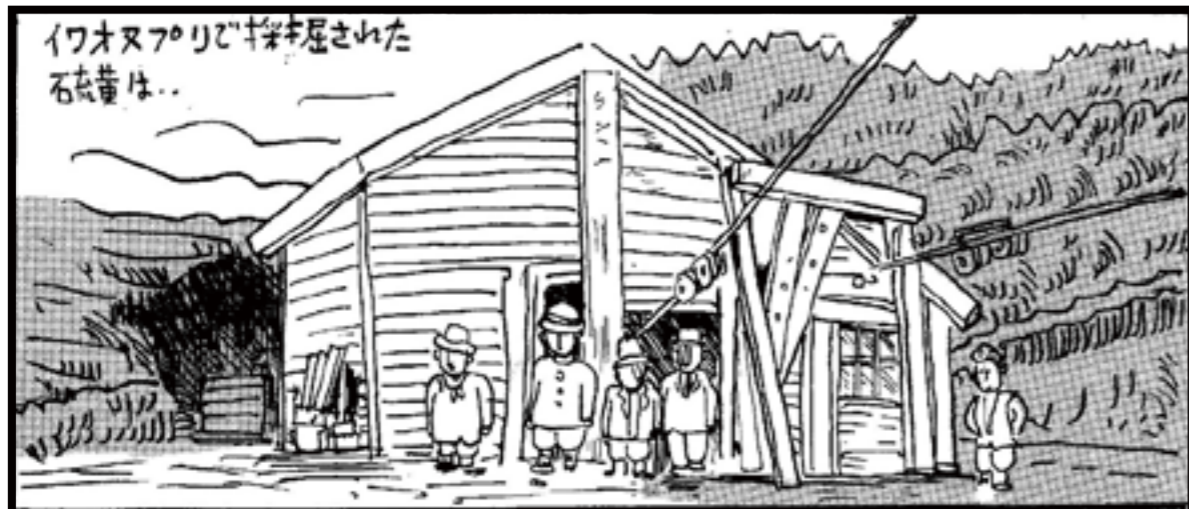
彼らが困難の末に  
開いた道は現在の  
道766号  
ニシノリ  
ラインの原形と  
なっています





1912(明治45/大正元年)  
5月 馬車鉄道廃止  
11日 金鉄道院の岩内軽便線が開業





石炭黄鉱山はさらに栄え、  
大正から昭和の初めにかけて  
イワオア70りの元山には  
200人ほどの人々が暮らし  
生活により、たくさん建物が  
立ち並んでいました

2階建て事務所



鍛冶工場



倉庫



診療所



食堂



社宅



小学校  
(岩屋登  
尋常小学校)



なかでも  
ここにあった診療所は  
倶知安の街の病院より  
立派でした

倶知安の急患のため  
に必要薬を  
この診療所から  
索道で取り寄せた  
事もありました

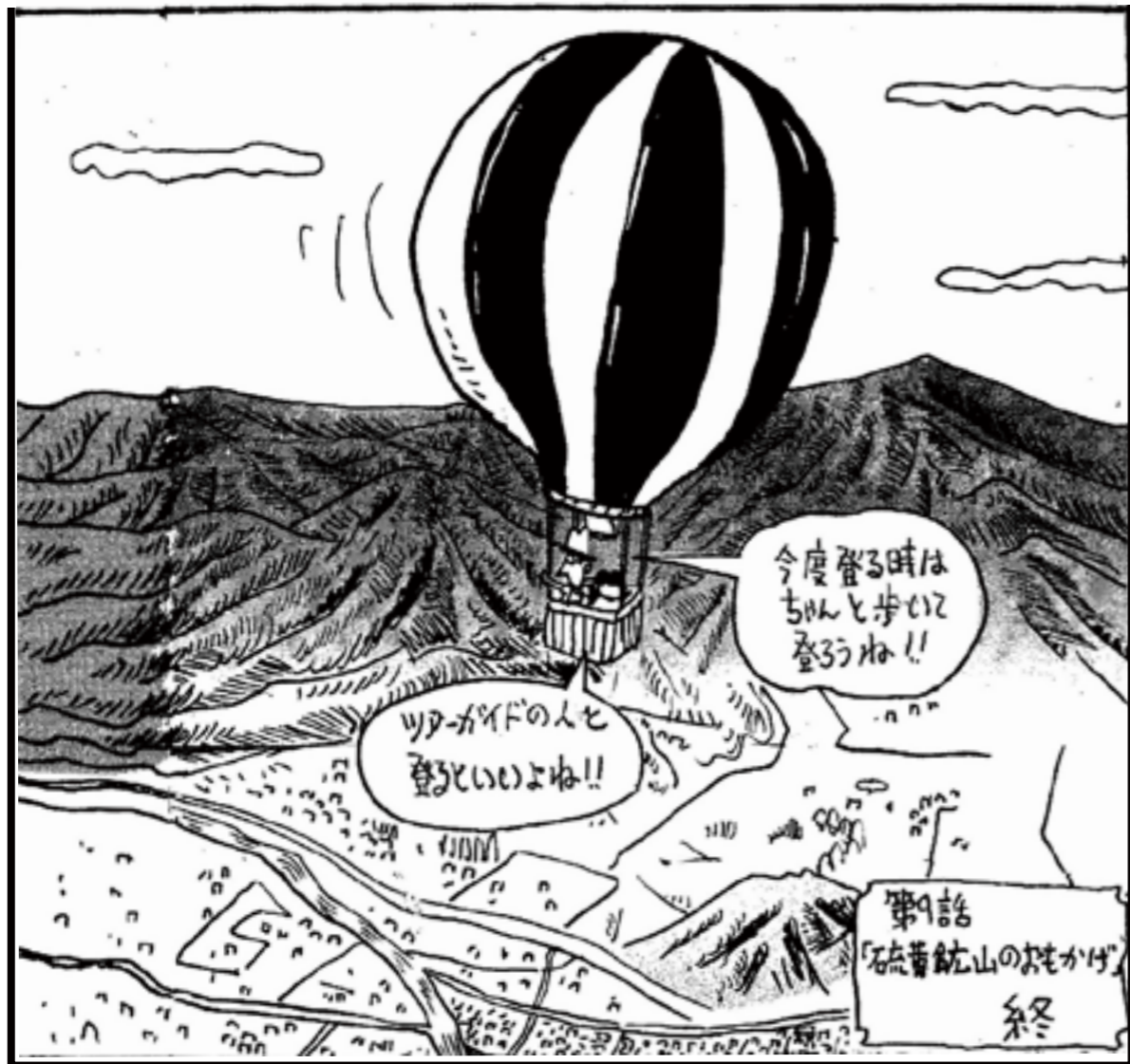


それがさっき  
見たあの時代の  
街だったのね









漫画くっちゃん昔ばなし  
 第9章「硫黄鉱山のおもかげ」  
 2023.3.31

発行：一般社団法人 倶知安観光協会  
 監修：倶知安風土館  
 漫画：石川寿彦  
 編集：有限会社エーピーアイ  
 ©2023一般社団法人 倶知安観光協会